

今すぐできる 建設業の原価低減

業績を上げるための原価管理からコスト削減、人材育成まで、原価低減の手法を解説。すぐに実践できるように、原価管理書式や事例などもふんだんにご提案します。

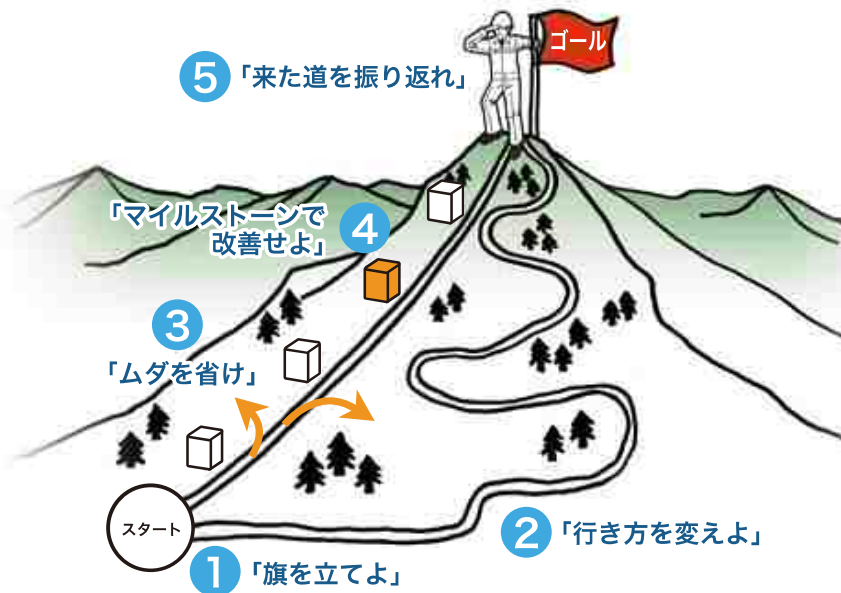


今すぐできる建設業の原価低減

原価低減の道りは険しいです。多くの人たちが挑みながらも涙を飲んできた道りです。しかし、行き当たりばったりではなく、手順に沿って歩めばもっとも効率的な進み方が必ず見つかります。どのように歩めば原価が下がるのかを5つのポイントで解説しましょう。

1 原価低減 5つのポイント

原価管理を山登りに例えて考えてみましょう。これまでよりも、より早く山頂に登ることのできるための方策が原価低減策です。



原価低減 Point 1

「旗を立てよ」

山頂に目標という旗を立てなければなりません。実行予算、一人当たりの売上、粗利益という目標設定が重要です。

原価低減 Point 2

「行き方を変えよ」

今までと同じ道を歩いているだけでは、これまでよりも早く山頂につくことはできません。設計VE、施工VEにより、これまでとは異なる施工方法を立案することが重要です。

原価低減 Point 3

「ムダを省け」

山頂への行き方が決まったら、ムダなくまっすぐに山頂を目指さなければなりません。現場においても、ムダがないような仮設計画、作業手順を決定することが重要です。

原価低減 Point 4

「マイルストーンで改善せよ」

当初計画とのずれを中間チェックし、この後の歩み方を見直すことが重要です。月次で予算の進捗をチェックし、改善につなげなければなりません。

原価低減 Point 5

「来た道を振り返れ」

今後のために結果をまとめることは、組織力を高めるために重要です。工事終了後、工事反省会を開催したり歩掛かりをまとめることで、次の工事に備えなければなりません。

2 管理的アプローチ - コスト管理

コスト管理とは、コストに関してPDCA (Plan計画、Do実施、Check点検、Action改善) サイクルを回すことです。企業には二つのPDCAサイクルがあります。会社全体のコスト管理をするPDCAサイクル(全社コスト管理)と、工事単位でコスト管理するPDCAサイクル(個別工事コスト管理)です。これら二つのPDCAサイクルの詳細を図に示します。

コスト管理の目的は、次のとおりです。

(1) 責任、権限、役割の明確化による自主的活動の推進

各自がなすべきことを明確にすると、個々人が自立し、自主的活動を促進することができる。

(2) 方針、目標、計画の明確化による原価意識の向上

方針、目標、計画を明確にし、それを共有化し、社員が共感することで、モチベーション、原価意識が高まる。

(3) 課題、問題点の明確化による継続的改善、革新の推進

課題、問題点を明確にすることで、継続的に改善し、システムのレベルアップを図ることができる。

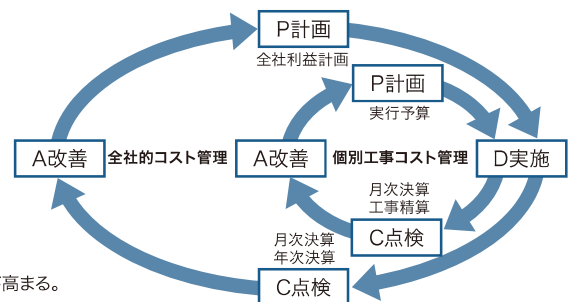


図 二つのPDCAサイクル

3 戦略的アプローチ - 原価低減戦略

戦略的アプローチ-原価低減戦略とは、個別原価をいかに戦略的に下げるかという活動をいいます。

施工手順や施工設備を変えたり、効率良く仕事をする協力会社や職人を探したり、集中購買により材料コストを下げる、などのことです。

原価低減戦略の目的は、次のとおりです。

(1) 正しい目標を設定

社員のモチベーションが高まるような目標(項目、レベル)を設定する。

(2) 施工方法、施工設備の見直し

施工方法、施工設備そのものを見直すことで、生産性の向上を図る。

(3) ムダ、ムリ、ムラの削減

ムダ、ムリ、ムラをなくすことで、作業の無駄を省き生産性の向上を図る。

(4) 購買手法の見直し

材料・外注購買についてその手法を見直すことで、効果的な購買体制を構築する。

セミナー案内

◆ 原価低減ワンポイントコース

【コースの目的】

公共事業費が縮小、受注競争も激化して、建設工事費は厳しくなる一方である。施工管理者だけでなく全社的な取り組みが求められている。そこで、売上が減少する中、原価低減につながるヒントをもとに、利益を生み出す手法を学ぶ。

【カリキュラム】

● 原価管理の必要性

原価管理の意義、業績アップとの関連

● 実行予算の作成

利益を出すための実行予算作成手法

● 原価管理の基礎知識

工事原価管理の会社経営との関連性、企業はなぜ利益が必要なのか

● 原価管理の仕組み

月次進捗管理と、工事精算の手法

【対象者】

・現場代理人経験者(土木、建築、空調、衛生、電気、プラント、各技術者、専門工事職長)

◆ 原価低減実践2か月コース

【コースの目的】

原価管理に関する知識を高め、実践を通じて原価低減することができる現場代理人を育成する。

【カリキュラム】

原価低減5つのポイントを理解する

第1講

- 原価低減5つのポイントとは
- 管理的アプローチ、戦略的アプローチを理解する
- なぜ自社の原価が下がらないのか
- 原価意識と原価知識が欠かせない

管理的アプローチ-コスト管理を理解する

第2講

- 実行予算作成のポイント
- 1人当たり限界利益を把握する
- 月次決算で残工費費を把握する
- 歩掛かりを作成して、次工事に活かす

戦略的アプローチ-原価低減戦略を理解する

第3講

- VE手法を活用する
- 購買戦略で原価を下げる
- 手持ち、手戻り、手直しを撲滅する
- 報連相を活性化する
- 5Sの実施でムダを省く

【対象者】

・現場代理人経験者(土木、建築、空調、衛生、電気、プラント、各技術者、専門工事職長)

書籍・DVD案内



「今すぐできる建設業の原価低減」

原価低減のための手法が、数多くの具体的事例、帳票集とともに書かれており、まさに「今すぐできる」書籍です。実行予算の作り方、原価の中間チェック方法、歩掛りのまとめ方、報連相、5Sによる原価低減から、会社全体の経営計画の作成方法まで網羅しており、この1冊があれば会社の原価管理は万全です。

降旗達生 著 定価 **2,800円(税抜)**



「明日から始める 実践!原価低減塾」

本書では原価低減手法をより分かりやすく、実践できるようにするため、その道のりを5つのポイントに分けて説明しています。また、交渉力、やる気の高め方など、今すぐに活用できるノウハウが多く紹介されていることも大きな特徴です。原価管理の徹底した組織づくりを目指す企業には、必携の1冊です。

降旗達生 著 定価 **1,000円(税抜)**



「建設業コスト管理の極意」

建設業におけるコスト管理手法がQ&A方式で書かれており、必要なところから読み進めることができます。辞書のように活用することも可能で、会社に1冊必携したい書籍です。予算管理、進捗管理、購買管理、原価低減を一歩進めたい方にお勧めの1冊です。

中村秀樹/志村満/降旗達生 著 定価 **1,600円(税抜)**



「今すぐできる建設業の原価低減 ~原価低減ワンポイントコース~」

利益が上がる工事原価低減手法を学べます! 原価低減手法を5つのポイントに分け、図を交えながらわかりやすく解説。ダムやトンネル橋梁などの現場経験豊富な講師だからこそ、現場で実際に実現可能、かつ効率的な原価低減手法を熱く伝授いたします!

定価 **30,000円(税抜)** (2時間49分)

無料ノウハウ集

メルマガのご登録で無料ノウハウ集をご覧いただけます。

パスワード(メルマガ記載)のご利用でハタコンサルタントの無料ノウハウ集が全文閲覧可能!

- ①原価低減1「原価低減のためのコスト管理」 ③原価低減3「管理的アプローチ」
②原価低減2「原価低減、コスト管理はなぜ必要か」 ④原価低減4「戦略的アプローチ」

メールマガジン「がんばれ建設」

週刊メールマガジンを「まぐまぐ」より発行しています。人生が豊かになるピリッとスパイスの効いた内容です。



お申込みは

ポスター案内



「建設業原価低減5つのポイント」ポスター

建設業向けポスター第1弾は「原価低減」。原価低減の手法を山登りのイラストで分かりやすく1枚にまとめています。現場や事務所の目につく所に掲示することで、今は山のどの辺りにいるのか、今は何に気をつけなければいけないのかを毎日確認することができます

A1サイズ

(タテ841mm×ヨコ594mm) 1枚 **1,715円(税抜)**

A2サイズ

(タテ594mm×ヨコ420mm) 1枚 **1,334円(税抜)**

お問い合わせ



科学と技術に心を添えて

ハタ コンサルタント株式会社

ハタウェブドットコム www.hata-web.com

☎ 0120-926-810

FAX.052-533-9689

平日 9:00~18:00

第1・3土曜日 9:00~18:00

✉ info2@hata-web.com

(3営業日以内にお返事させていただきます)

本 社 〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅四丁目2番28号 名古屋第二壘玉ビル 大阪支店 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1丁目3-1200 NTT WEST AP First Office